

# 慶應SDM

## スポーツデザイン・ マネジメントラボ 第3回公開講座

入場無料

定員100名

定員になり次第、受付を終了いたします

### 「スポーツ×ビッグデータ～データサイエンスを用いた スポーツデザイン・マネジメント～」

2014年7月9日(水) 19:00～21:00(18:30開場)  
慶應義塾大学日吉キャンパス 独立館DB201教室

#### 【プログラム】

- 19:00-19:10 主催者挨拶 「慶應SDMスポーツデザイン・マネジメントラボのビジョンと活動状況」  
神武直彦氏 (慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科准教授/スポーツデザイン・マネジメントラボ代表)
- 19:10-20:30 基調講演 「ビッグデータを活用したスポーツの価値創造」  
秦英之氏 (レビュコムジャパン株式会社 代表取締役社長)
- 講演 「ビッグデータのインパクト：  
データの収集、分析、活用によって世の中はどのように変わっているのか？」  
徳田英幸氏 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科委員長/環境情報学部教授)
- 20:30-21:00 パネルディスカッション 「2020年のスポーツ×ビッグデータ」  
パネラー 秦英之氏・徳田英幸氏 モデレーター 神武直彦氏



Hideyuki HATA  
秦英之

2012年までソニー株式会社に在籍し、国際サッカー連盟(FIFA)とのトップパートナーシップ等、全世界を束ねるグローバル戦略の構築を担当。南アフリカワールドカップをはじめ、数々のFIFA大会を絡めた活動を推進。現在は世界最大手のスポーツデータリサーチ会社であるレビュコム・インターナショナル社の日本法人の代表として、スポーツスポンサーシップに対する投資価値を同社独自の方法で評価・測定。



Hideyuki TOKUDA  
徳田英幸

1975年慶應義塾大学工学部卒。同大学院工学研究科修士。ウォータールー大学計算機科学科博士(Ph.D.in Computer Science)。米国カーネギーメロン大学計算機科学科研究准教授を経て、現職。専門は、ユビキタスコンピューティングシステム、OS、Cyber-Physical Systems等。情報処理学会フェロー、日本ソフトウェア学会フェロー。現在、情報処理学会副会長、日本学術会議連携会員、情報通信審議会会長代理などを務める。



Naohiko KOHTAKE  
神武直彦

大学修了後、宇宙開発事業団(現JAXA宇宙航空研究開発機構)入社、ロケットや国際宇宙ステーションなどの宇宙機システムの研究開発に従事。2009年より慶應義塾大学准教授。大規模複雑システムのデザイン・マネジメントに従事。ビッグデータを利用した防災、ヘルスケア、スポーツに関する研究プロジェクトなどを推進。2013年慶應SDMスポーツデザイン・マネジメントラボ設立。博士(政策・メディア)



**SDM**  
System Design and Management

お申込み: <https://www.wdc01.adst.keio.ac.jp/ki/sdm/lec20140709.html>

申込締切: 2014年7月6日(日)

備考: 申し込み多数の場合は抽選といたします。当選者の登録e-mailアドレスに参加票をお送りしますので、アドレスの入力間違いにご注意ください。参加票は当日ご持参いただきます。

お問い合わせ先: 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

Phone: 045-564-2518 Email: [sdm@info.keio.ac.jp](mailto:sdm@info.keio.ac.jp)